

宇陀市のまちづくり



宇陀市

平成27年12月25日

宇陀市まちづくり 4エリア



(1) 近鉄榛原駅周辺地区のまちづくり

(1) 近鉄榛原駅周辺地区のまちづくり

○背景

- ・駅周辺に商業施設、文化施設、健康増進施設等が存在するものの、中心市街地の賑わいが低下
- ・鉄道により生活圏と文化施設、医療施設等が分断
- ・駅から宇陀市立病院、医療介護あんしんセンターへのアクセスが課題

○まちづくりのコンセプト

- ・駅周辺に都市機能を集約し、宇陀市の中心地としてふさわしいまちづくり

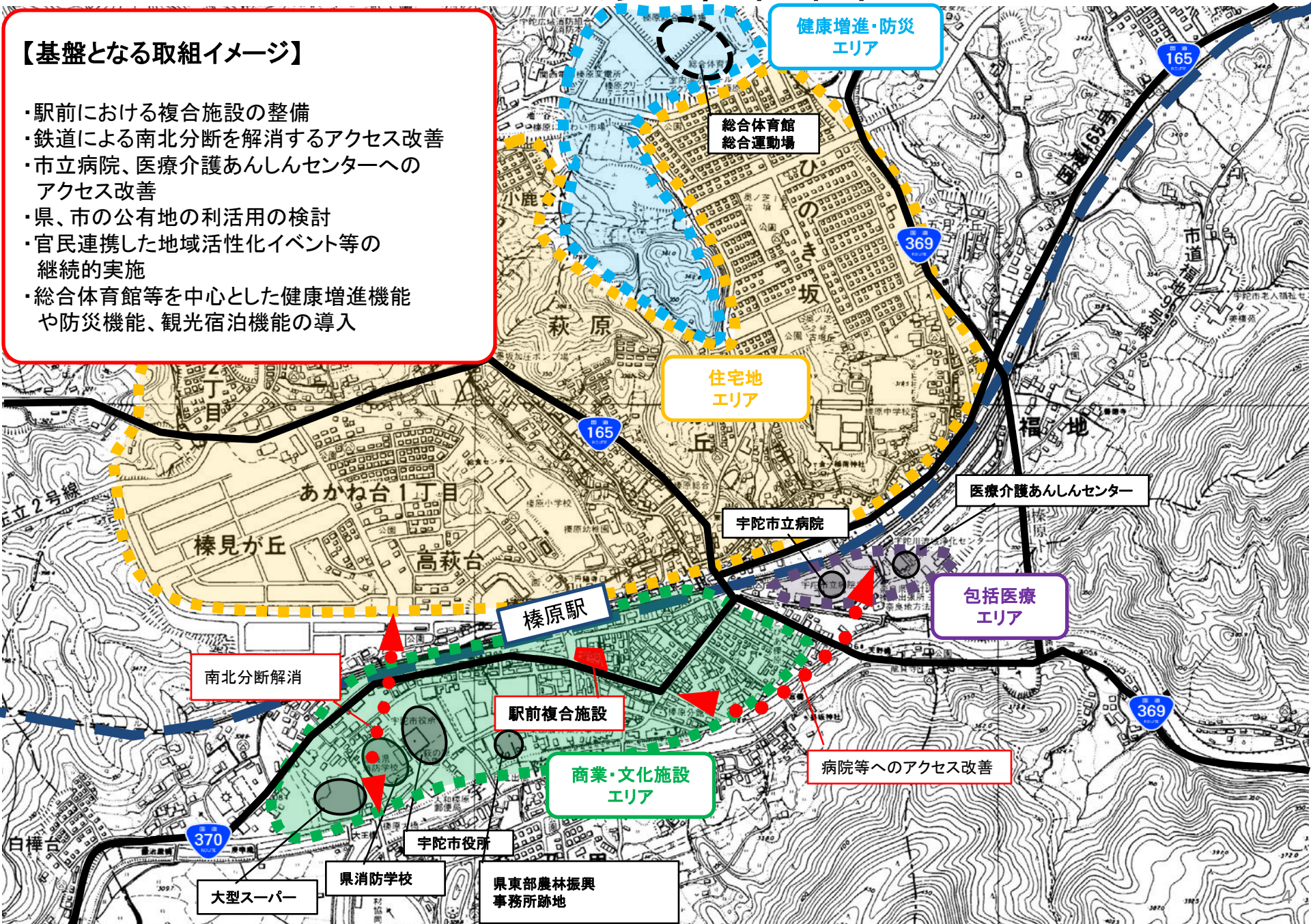
○基盤となる取り組みイメージ

- ・駅前における複合施設の整備
- ・鉄道による南北の分断を解消するアクセス改善
- ・市立病院、医療介護あんしんセンターへのアクセス改善
- ・県、市の公有地の利活用の検討
- ・官民連携した地域活性化イベント等の継続的实施
- ・総合体育館等を中心とした健康増進機能や防災機能、観光宿泊機能の導入

まちづくりの位置図

【基盤となる取組イメージ】

- ・駅前における複合施設の整備
- ・鉄道による南北分断を解消するアクセス改善
- ・市立病院、医療介護あんしんセンターへのアクセス改善
- ・県、市の公有地の利活用の検討
- ・官民連携した地域活性化イベント等の継続的实施
- ・総合体育館等を中心とした健康増進機能や防災機能、観光宿泊機能の導入



健康増進・防災
エリア

総合体育館
総合運動場

住宅地
エリア

医療介護あんしんセンター

宇陀市立病院

包括医療
エリア

榛原駅

南北分断解消

駅前複合施設

商業・文化施設
エリア

病院等へのアクセス改善

大型スーパー

県消防学校

県東部農林振興
事務所跡地

(2) 宇陀松山周辺地区のまちづくり

(2) 宇陀松山周辺地区のまちづくり

○背景

- ・重要伝統的建造物群保存地区（以下、重伝建地区）、松山城跡、森野旧薬園、うだアニマルパークなどの観光資源が存在。
- ・重伝建地区周辺は、観光ボランティアや空き家の利活用検討などの民間による活動が活発。
- ・道の駅「宇陀路大宇陀」が『重点道の駅候補』に選定。
- ・重伝建地区やうだアニマルパークへのアクセス環境が十分でない。
- ・古くから薬猟の地とされており、「薬草」の産業としての定着が期待できる。

○まちづくりのコンセプト

- ・重伝建地区のまちなみや松山城跡の景観、アニマルパークなどの観光資源を活用した賑わいがあるまちづくり
- ・「薬草」産業の定着や空き家利活用による地域に定住できるまちづくり

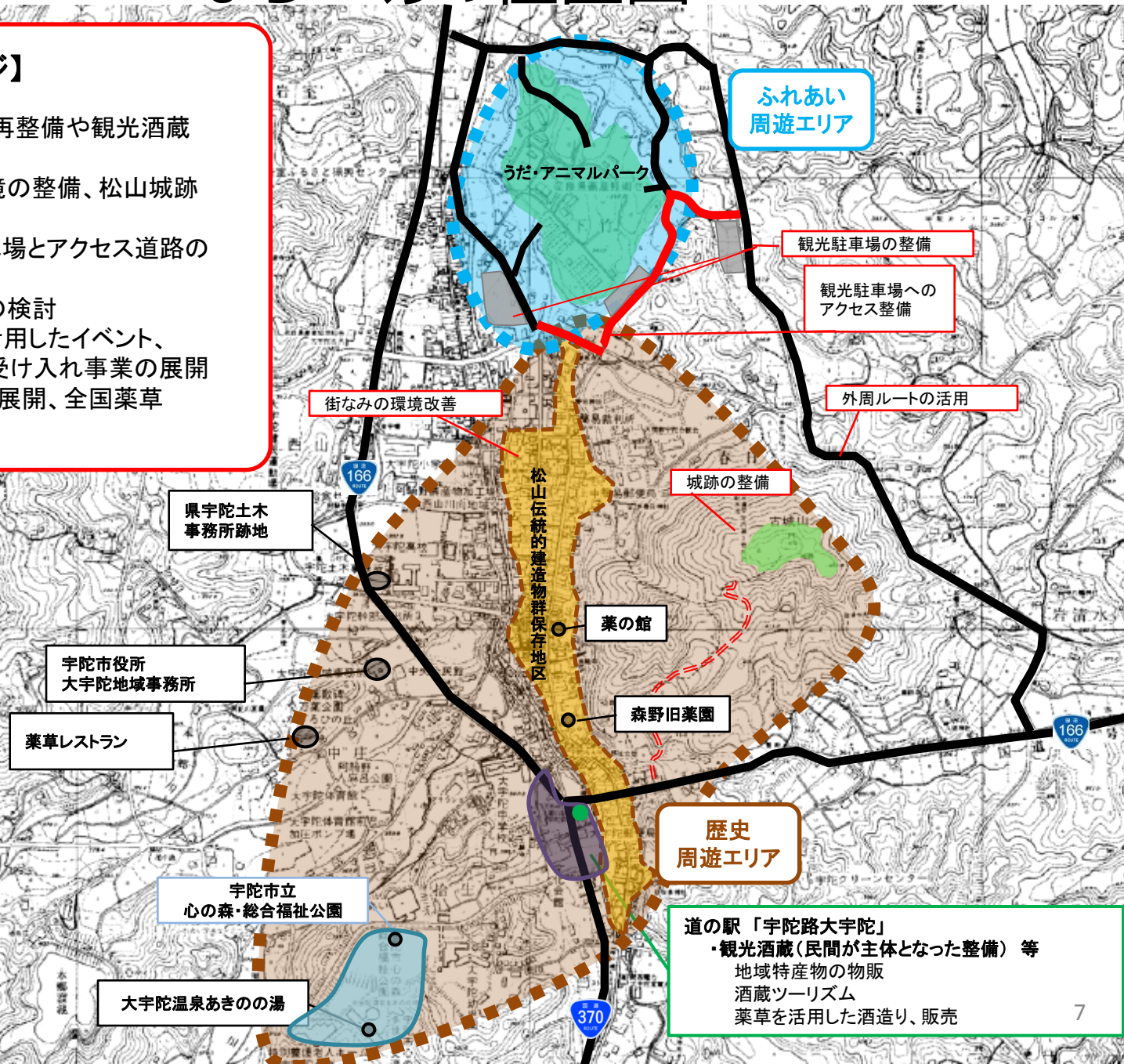
○基盤となる取組イメージ

- ・道の駅「宇陀路大宇陀」の再整備や観光酒蔵の整備
- ・重伝建のまちなみ環境の整備、松山城跡登城道の整備
- ・アニマルパーク周辺の駐車場とアクセス道路の整備、外周ルートの活用
- ・県、市の公有地の利活用の検討
- ・官民連携による重伝建を活用したイベント、空き家利活用および移住受け入れ事業の展開
- ・「薬草」を使った6次産業の展開、全国薬草シンポジウムの開催

まちづくりの位置図

【基盤となる取組イメージ】

- ・道の駅「宇陀路大宇陀」の再整備や観光酒蔵の整備
- ・重伝建地区のまちなみ環境の整備、松山城跡登城道の整備
- ・アニマルパーク周辺の駐車場とアクセス道路の整備、外周ルートの活用
- ・県、市の公有地の利活用の検討
- ・官民連携による重伝建を活用したイベント、空き家利活用および移住受け入れ事業の展開
- ・「薬草」を使った6次産業の展開、全国薬草シンポジウムの開催



ふれあい
周遊エリア

うだ・アニマルパーク

観光駐車場の整備

観光駐車場への
アクセス整備

街なみの環境改善

外周ルートの活用

県宇陀土木
事務所跡地

城跡の整備

宇陀市役所
大宇陀地域事務所

松山伝統的建造物群保存地区

薬の館

薬草レストラン

森野旧薬園

歴史
周遊エリア

宇陀市立
心の森・総合福祉公園

道の駅「宇陀路大宇陀」
・観光酒蔵（民間が主体となった整備）等
地域特産物の物販
酒蔵ツーリズム
薬草を活用した酒造り、販売

大宇陀温泉あきのの湯

(3) うたの古市場周辺地区のまちづくり

(3) うたの古市場周辺地区のまちづくり

○背景

- ・「カエデの郷ひらら」や、国宝「宇太水分神社」など、豊かな自然や記紀万葉を感じる観光資源が存在
- ・古くから地場産業として毛皮革産業が発展したが、近年、生産量や従事者が減少
- ・地域のまちづくり協議会により、空き家対策等の定住促進に向けた機運の高まりが見られる。

○まちづくりのコンセプト

- ・観光資源を活かした地域内外の交流促進による懐かしさと賑わいのあるまちづくり
- ・地場産業の振興による地域の活性化

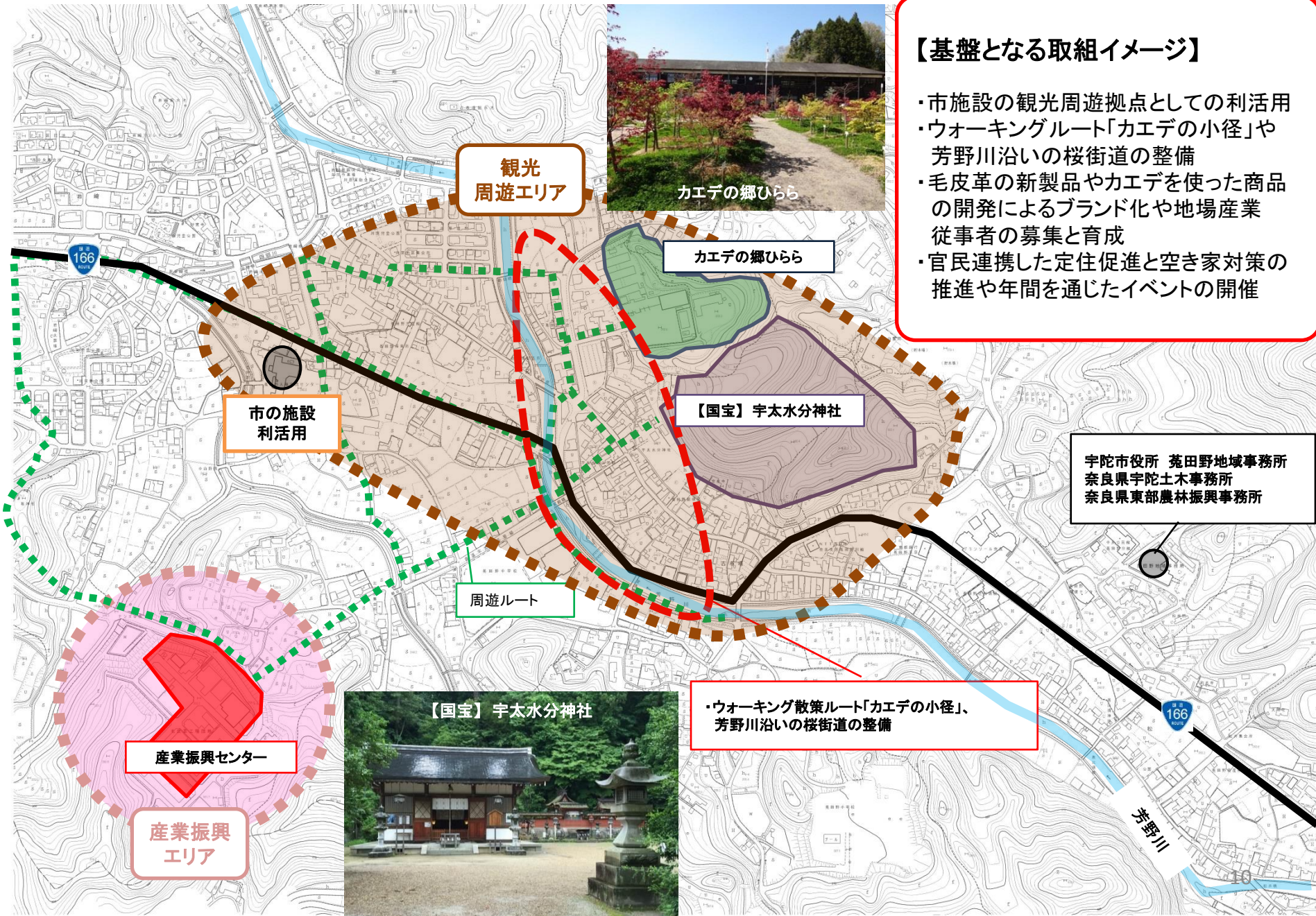
○基盤となる取組イメージ

- ・市施設の観光周遊拠点としての利活用
- ・ウォーキングルート「カエデの小径」や芳野川沿いの桜街道の整備
- ・毛皮革の新製品やカエデを使った商品の開発によるブランド化や地場産業従事者の募集と育成
- ・官民連携した定住促進と空き家対策の推進や年間を通じたイベントの開催

まちづくりの位置図

【基盤となる取組イメージ】

- ・市施設の観光周遊拠点としての利活用
- ・ウォーキングルート「カエデの小径」や芳野川沿いの桜街道の整備
- ・毛皮革の新製品やカエデを使った商品の開発によるブランド化や地場産業従事者の募集と育成
- ・官民連携した定住促進と空き家対策の推進や年間を通じたイベントの開催



(4) 室生寺門前および室生口大野駅周辺地区 のまちづくり

(4) 室生寺門前および室生口大野駅周辺地区のまちづくり

○背景

- ・「女人高野」室生寺、室生山上公園芸術の森といった観光資源が存在
- ・室生寺参拝者が減少や高齢化により、門前に空き店舗が目立ち、賑わいが低下。
- ・室生寺から室生山上公園へのアクセス環境が十分でない。
- ・駅周辺は高齢化率が高い地域であるにもかかわらず、高齢者への十分な生活サービスの提供ができていない。

○まちづくりのコンセプト

- ・「女人高野」室生寺門前町の賑わいづくり
- ・室生地域の玄関口としての拠点づくり

○基盤となる取組イメージ

- ・室生寺門前の活性化と山上公園までのアクセス環境の整備
- ・室生寺における女性をターゲットにした観光客の呼び込み
- ・室生寺門前の空き店舗の有効利活用に向けた取り組みの実施
- ・駅前における公共サービスや観光案内等の拠点の整備
- ・公有地を活用した高齢者に優しいまちの整備

まちづくりの位置図

【基盤となる取組イメージ】

- ・室生寺門前の活性化と山上公園までのアクセス環境の整備
- ・室生寺における女性をターゲットにした観光客の呼び込み
- ・室生寺門前の空き店舗の有効利活用に向けた取り組みの実施
- ・駅前における公共サービスや観光案内等の拠点の整備
- ・公有地を活用した高齢者に優しいまちの整備

